

子どもの夢 未来 紡ぐ名護のまち 必ずやります 稲嶺ススム3期の公約

8日、大北区公民館で稲嶺ススム市長が3期目に向けた新政策を発表しま した。「私は、辺野古の海にも陸にも新しい基地は造らせないことを全面に 打ち出し、相手候補との違いを鮮明に、名護市民に対してこの問題に終止符 を打つ、名護市民の審判を問う選挙にしたい。名護の未来は名護市民が決め る、その思いで本日の政策発表の場を設けたところでございます」と、7つの 基本政策を訴えました。



1,県内トップの子育て環境をさらに充実させます

2, 基幹病院の設置で安心の医療と福祉を提供します

3. 文化・スポーツ振興で元気なまちをつくります

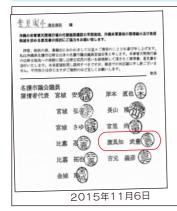
4, 大胆な地場産業で、力強く地域経済を発展させます

5,もっと安全に、もっと便利に、くらしやすいまちにします

6, これからの50年を見据えたまちづくり

7, 辺野古新基地に終止符を打つ! 名護の未来は私たちが決める!

沖縄の公明党が新基地建設に、一貫して反対し てきたことに敬意を表しています。その思いを最 後まで貫き、新基地阻止のためにともに頑張って いただきたい。 (記者団の質問から・稲嶺ススム)



相手候補は 新基地推進の代表格

「産経新聞」(2017年9月14日)

相手候補は、山口県の岩国基地 でオスプレイに乗って「安全」と宣 言。普天間飛行場の代替施設(新 基地) 建設の早期実現を求める陳 情を、全国の市議会に出した人で す。こんな人に市民のくらしと未 来は託せません。

稲嶺市長から、一番要請を 受けましたのは県立北部病 院と北部医師会の病院の基 幹病院をつくっていこうとい う話をよくされました。

沖縄県としましても、北部 全体の問題でありますので、 決意をしっかりもって前に進



翁長知事がススム応援で街頭から訴え

稲嶺ススム市長が誕生してから、前市政より予算 が 287 億円から 382 億円へと、はるかに大きく なっております。建設事業費も 89 億円も増えてお り、その額は那覇市に次いで2番目となっています。

失業率は 12.5%から、5.1%に。県の市町村の 中でも有数の街づくりをしているススム市政と、と もどもに頑張っていきます。

☎0980-43-6588 FAX:0980-43-5988 【メール】ssm-koen@mco.ne.jp 〒905-0015 〒905-0012 名護市名護2494 (部内資料)



スムル勝 公約を守り、信念を貫く。 誠実な人柄と確かな宝徳

誠実な人柄と確かな実績!



■1月23日(月)午後6時30分~

■21世紀の森屋内ドーム